



令和元年度 第8号
 瓜生小学校校長室だより
 令和元年 11.28 (発行者 千田)



11月の下旬になり、校庭の木々がきれいに色づいてきました。

スポーツの秋、芸術の秋、収穫の秋。学校にとっても、子どもたちが伸び伸びと活動して成長し、大きな成果を挙げることができた秋となりました。2学期はいろいろな学習活動があり、その時々には保護者や地域の皆様が学校に協力していただき、子どもたちの成長を助けていただいたことに感謝申し上げます。こうした様々な場面で頑張っていた子どもたちの姿を個人懇談でお伝えしたいと思います。

スポーツの秋

芸術の秋

収穫の秋



マラソン大会では、全員が見事に完走しました。大会記録も3つの学年で出ました。



町小中音楽会では、6年生が心を一つにして「ひまわりの約束」の合奏を発表しました。



1、2年生が春に植えたサツマイモを収穫しました。大きなイモがたくさんとれました。

人権講演会

11月25日に宇野繁博先生を講師に招き、人権講演会を行いました。宇野先生は新採用で瓜生小に赴任しましたが、難病（網膜色素変性症）により視覚障害者の身になり、3年後余儀なく退職されました。その後盲学校の教員資格を取得し、現在は彦根市の盲学校で教員をされています。

「いつもよろこんで」という演題のもと、自分を大切にすること、人に優しくすることの大切さなどについて話していただきました。また全盲になってから始めたサクスの演奏やリンゴの皮むきなども披露していただきました。

宇野先生の前向きに挑戦し



12月の予定

- 4日(水) 家庭・地域・学校協議会
- 10日(火) 学力調査 [1,2,3,4,6年]
- // 県学力調査 [5年] ※11日も実施
- 15日(日) 教育懇談会、子育て講演会
- 16日(月) 振替
- 19日(木) 大掃除
- 20日(金) 集落児童会、集金日
- 23日(月) 第2学期終業式
- 24日(火) ~1/7(火) 冬季休業
- 28日(土) ~1/5(日) まで学校閉庁



続ける姿に感銘を受けた児童
も多くいたと思います。裏面
に児童の感想を紹介します。

人権講演会 宇野繁博先生のお話を聞いての感想

ぼくもまわりの人を大切にしたいです。きょうは、いそがしいのにわざわざきてくれてありがとうございます。ぼくは、いつもきょうだいげんかをするけど、これからはけんかしないようにしたいです。

【1年 山もと さく】

う野しげひろさんは、目がふ自ゆうだけど、りんごのかわがむけたり、りょう理をつくれたりできるとは思いませんでした。人とくらべずにこれからはくらししていこうと思います。思いやりとやさしさを大切にします。目のびようきになってかなしかったと思いますが、今は明るくしているのは人とくらべないからなのかなと思いました。

【2年 つぼうち し音】

目が見えなくてもりんごのかわやサックスのえんそうなどができるのがすごいと思いました。たまにぼくは自分がだめだということがあったけど、宇野先生のお話を聞いてこれからぼくはだめだということはやめたいです。みんなは一人一人宝物なんだということがわかりました。今日はありがとうございました。

【3年 金田 しゅうや】

時間をさいていろいろなことを教えて下さりありがとうございます。生活のこと学校のことなどいろいろなことが分かりました。ぼくは目が見えるけど、もし見えなくなったらいろいろなことができなくなってショックだけど、宇野先生をみならい前向きに生きようと思いました。

【4年 津田 夏成】

ぼくは、人生は思いやりと優しさが大事だと分かりました。目が見えないのにアルトサックスを使いこなしていたのでとてもすごいと思いました。ぼくは、3人兄弟の長男なので、妹と弟を大切にしたいです。目が見えないのに、りんごの皮をむいていたのがすごかったです。思いやりとやさしさでいっぱい的人生にしたいです。

【5年 宇野 壱星】

私は、宇野先生のお話を聞いて、自分を大切にすることも、周りの人を大切にすることも、どちらも大切だということが分かりました。私は時々人と自分を比べて、「どうしてできないんだろう」と思ってしまうことがあるけれど、これからは人と比べることはやめて、宇野先生のように自分に自信を持って、毎日楽しく生きていこうと思いました。また、自分以上に周りの人を大切にして、いつでも思いやりを忘れないようにしたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。

【6年 森口 心晴】



